

WRM (千葉) 総合力で初優勝



【男子一般団体戦】

千葉県対決となった決勝戦。ともに準決勝を僅差で勝ち上がったチーム同士の戦いとなり、実力のある選手が揃ったWRM (千葉) が、連覇を狙うTRF (A) (千葉) 3-0で破



り、見事初優勝を飾りました。昨年の大会で活躍した大塚・竹之内両選手を軸に戦ったTRF (A) は、あと一歩力及ばず。WRMは、強豪相手に苦しみながらも、5番ダブルス徳増&江藤ペアが安定感抜群で、厳しい試合をものにしました。三田村&加藤ペアを擁するエスター (神奈川) は、3年連続3位。09年準優勝のTOM (東京) はベスト4に入り、2年連続準優勝の愛卓クラブ (東京) はWRMに敗れ、涙のみでした。



▼WRM (千葉)

「悲願の初優勝。卓球関係の仕事 (ショップ・コーチ) をしている仲間同士で、みんな『負けたくない』という思いが強いです。仲間の力を信じて試合ができました」



▼TRF (千葉)

「二連覇を目指してやってきましたが、挑戦者のつもりで戦いました。優勝できなかったのは悔しいですが、決勝までいい試合ができて満足です。来年、雪辱を晴らします」

男子一般決勝

TRF (A) (千葉)	0-3	WRM (千葉)
●大塚・鳥羽	-8 -7 5 -8	山口・下川○
●石井	-8 -7 12 -7	徳増○
●竹之内	9 7 -3 -4 -8	江藤○

飛鳥クラブ (東京) リベンジ達成としてV



【女子一般団体戦】

関東勢の強さが目立った女子。今回も前回と同じく、ベスト4はすべて東京となりました。なかでも愛卓TTC (東京) やFC, J U I C (東京) は、上位常連チームの京卓クラブ (東京)、スマイル (東京) を倒しての準決勝進出。新しく参戦するチームが、全体のレベルを押し上げてるような印象を与えています。決勝は、飛鳥クラブ (A) (東京) vs クラブRUNA (東京)。息もつかせぬ接戦となりましたが、粘り強いラリーを展開した飛鳥クラブが優勝に輝きました。

▼飛鳥クラブ (東京)

「メンバー全員の力で勝てました。みんなのおかげです。決勝は昨年負けた相手なので、雪辱を晴らすことができました」



▼クラブLUNA (東京)

「優勝できなかったのは悔しいけど、去年3位だったので1つ順位を上げられて良かった。結婚や出産で生活が変わったりして、社会人にとって卓球をずっと続けていくのは難しいですが、年1回の大会でみんな



女子一般決勝

飛鳥クラブ(A)(東京) 3-2 クラブRUNA (東京)

●野中・関口	-6 -5 -4	山際・佐藤○
○加藤	6 9 -9 5	川畑●
●松戸	-6 -5 13 9 -5	倉林○
○斉藤	-13 7 8 -7 7	山際●
○松戸・加藤	11 8 -7 9	倉林・川畑●

【東北のチームより】

▼福島工業高校 (福島)

「今年8月、猪苗代で行われた『復興支援卓球大会』に初めて参加しました。ユニークな試合方式で大変学



ぶことが多かった。福島県代表として本大会に参加して、ダブルスがキーポイントであると考えさせられました。遠くから来たので、より一層頑張りたいです」



▼ALICE (宮城)

「2年ぶりの出場。予選を勝ち上がれてうれしいです。3連休だったので、青森観光もできて、みんな楽しんでいきます。東北大OB (大学院生) で、普段は研究で忙しくほとんど練習していません。でも、この大会のために夜9時に集まって久しぶりに練習し、卒業前に結束を深めました」



▼NST (青森)

(男子)「初出場。楽勝です(笑)。中学生3人が主力のチーム。仲が良いクラブ同士で一緒に出ようと参加しました」



(女子)「地元の青森で全国大会を開催するということで、頑張ろうと思いました。トーナメントは相手が強かった。でも、予選を突破できて良かったです」

深めよう絆！ スポーツは生きる力

▼岩手大学 (岩手)

「全国の高いレベルの戦いで大変勉強になりました。個人戦も『岩大魂』で頑張ります」



▼茂木クラブ (山形)



「負けちゃいました。できれば、5番まで試合したかった…。こんなに素晴らしい会場で試合させてもらって、ありがとうございます」

▼県南卓球道場 (秋田)

「東北にこんなにたくさん人が集まってくれて(しかも九州など遠くから)うれしいです。試合を通して、知らない人といろいろ会話ができた。参加して良かったです」



【参加者の声】

▼初出場・杉本枝穂さん (東京・TOM)

「年齢層が広い。実業団の選手、ママさん選手、小学生などいろいろな人と試合ができて、いい経験になる大会だと思います」

▼審判長・渡辺典子さん (青森)

「いろいろな地域の人とめぐり会えたことがうれしかったです」

▼進行運営・赤坂敏明さん (岩手)

「被災地のチームが予選リーグを通っているのはうれしかった。うまい小学生にビックリ」

【フォトギャラリー】



